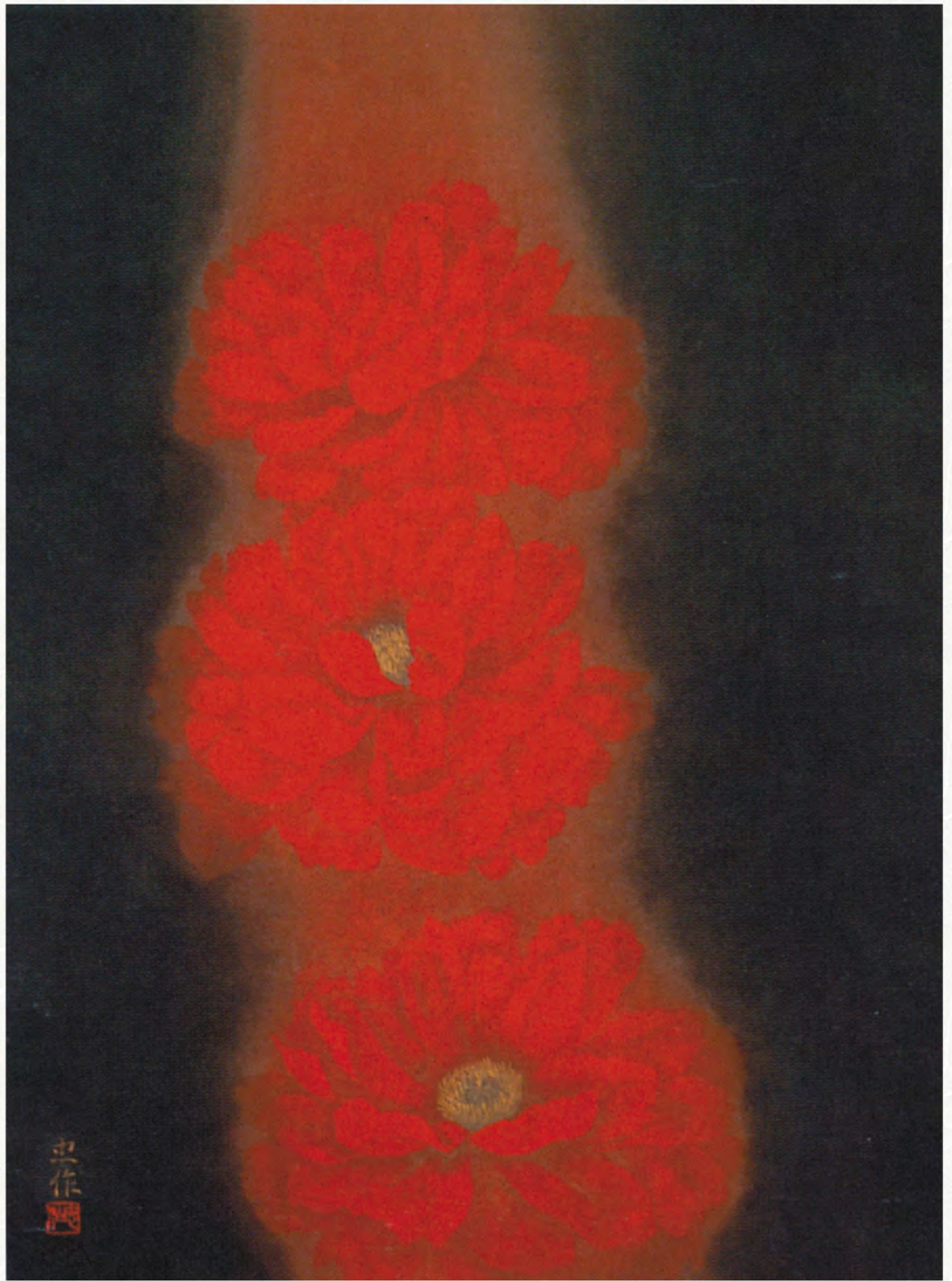


# 大山忠作美術館



《華炎》

## 描かれた動植物

～幽玄・華麗な姿を留める～

常設展会期：2022年3月26日(土)～9月25日(日)

※会期は臨時に変更する場合があります。

※大山忠作生誕100周年を記念し、第二展示室には大山忠作の関連資料も展示します。

- 開館時間：午前9時30分から午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日から1月3日)
- 入館料：一般410(310)円／高校生以下210(150)円 ※( )内は20名以上の団体料金  
※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方は無料です。(手帳をご提示ください。)



# 描かれた動物

幽玄・華麗な姿を留める

大山は生き方を「なまくら四つ」と語り、特定のモチーフにこだわらず、季節の移ろいや、目の前の姿に惹かれては幅広い動植物を描きました。歳を重ねるごとに、色合いや筆づかいによる表現も変化し、その姿は味わいのある、独特の華やかさで表現されています。

この機会に「大山芸術」をお楽しみください。

また、2022年5月5日に大山忠作が生きていれば100歳になります。

生誕100年を記念して、大山忠作の人生を振り返る貴重な資料も展示いたします。

作品と共に「大山忠作」という日本画家自身を知りきっかけとなれば幸いです。

※なまくら四つ…型がなくても何にでも合わせられること

## 大山忠作 [1922-2009] Oyama Chusaku

- 1922年 5月5日二本松市根崎に出生
- 1943年 学徒出陣のため、東京美術学校(現東京芸術大学)日本画科繰上卒業
- 1946年 台湾から復員後、第2回日展に〈O先生〉を出品し初入選、以来連続入選
- 1947年 一采社へ参加
- 1952年 第8回日展《池畔に立つ》で初特選
- 1968年 第11回日展《岡潔先生像》で文部大臣賞受賞
- 1973年 第4回日展出品作《五百羅漢》で第29回日本芸術院賞受賞
- 1980年 成田山新勝寺光輪閣襷絵第1期「日月春秋」28面完成
- 1986年 日本芸術院会員就任
- 1987年 二本松市名誉市民に推戴
- 1992年 成田山新勝寺聖徳太子堂壁画「白鷺・蓮・桜・牡丹・菊・楓」6面完成
- 2005年 日展会長就任
- 2006年 文化勲章受章



### 【掲載作品】

- 1.《童子讃》 2.《あじさいと鳥籠》 3.《孔雀》 4.《松鯉》 5.《雲龍》

### ＜第二展示室・展示予定＞

小学校時代の表彰状、記念写真類  
 節目に描かれた作品や故郷に関わる作品 など

年間を通して関連資料を展示いたしますので、展示内容詳細は当館HPをご覧ください。



## 大山忠作 美術館

〒964-0917  
 福島県二本松市本町二丁目3番地1  
 TEL 0243-24-1217  
 FAX 0243-24-1218

[次回予定]常設展「第26期」(仮称)2022年9月30日(金)～

1



2



3



4



5

